

高齢者・障がい者虐待防止セミナー

開催要綱

趣旨

平成18年4月に「高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律（高齢者虐待防止法）」、平成24年10月には「障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律（障害者虐待防止法）」が施行され、高齢者や障がい者の支援に携わる職員には、虐待を防ぐ取り組みや発生時の適切な対応が求められています。

本セミナーは、福祉現場における権利擁護の考え方や、高齢者・障がい者の虐待防止に係る法制度、虐待を防ぐための体制整備等を学び、虐待防止に関する理解を深めることを目的に開催します。

1. 虐待を防ぐために必要な取り組みを学び、自施設等で活かします

分野共通的に福祉職員に求められる権利擁護の考え方や、虐待防止に係る法制度、虐待を防ぐための体制整備等を学ぶことで、自施設等での取り組みに活かすことができます。

2. 所属や興味・関心に応じて分科会を選択できます

領域・対象別の分科会を設定しているため、それぞれの特性を踏まえた虐待を防ぐために求められる視点について、理解を深めることができます。

3. いつでもどこでも、何度でも学べます

オンデマンド配信のため、配信期間内は、好きな時間に講義の動画を視聴できます。また、何度でも講義の動画を視聴できるため、復習のツールとしても有効で、学習効果が高まります。

開催形式

オンライン（オンデマンド配信）

対象

高齢者・障がい者施設等に勤務する職員、地域包括支援センター職員、在宅介護支援センター職員、居宅介護支援事業所職員、障害者虐待防止センター職員、障害者権利擁護センター職員、相談支援事業所職員、市町村社会福祉協議会職員、そのほか高齢者や障がい者の支援に携わる職員等

配信期間

令和5年9月11日（月）～令和5年10月27日（金）

研修費用

会員・準会員 5,000円 非会員 10,000円

申込期間

令和5年7月18日（火）～令和5年8月8日（火）

受講可否

令和5年8月16日（水）までにご連絡します。

プログラム

時間	研修科目	研修内容
約 120 分	講義 1 「福祉現場における権利擁護」 平田 厚 氏 明治大学 法務研究科 教授 日比谷南法律事務所 弁護士	福祉現場における権利擁護の考え方や、虐待防止に係る法制度の変遷、高齢者虐待防止法・障害者虐待防止法等に位置付けられた虐待の種類・類型や対応の流れ等を学びます。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> ※講義 1 は、令和 4 年度の再配信です。 </div>
約 90 分	講義 2 【第 1 分科会 高齢者：施設分野】 「施設における高齢者虐待の防止に求められる視点」 松本 望 氏 日本女子大学 人間社会学部社会福祉学科 講師	令和 3 年度介護報酬改定で義務づけられた、施設・事業所が実施する高齢者虐待防止のための体制整備について学びます。 また、施設における高齢者虐待や身体拘束の防止について、事例等を交え、理解を深めます。
約 90 分	講義 2 【第 2 分科会 高齢者：在宅分野】 「在宅における高齢者虐待の防止に求められる視点」 長谷山 哲平 氏 医療法人大庚会 函館市地域包括支援センターときとうセンター長	養護者による高齢者虐待について、未然に防ぐために求められる視点について学びます。 また、養護者による高齢者虐待が発生した際に地域包括支援センター等が行う支援について、事例等を交え、理解を深めます。
約 90 分	講義 2 【第 3 分科会 障がい者分野】 「障がい者虐待の防止に求められる視点」 堀江 まゆみ 氏 白梅学園大学 子ども学部発達臨床学科 教授	令和 3 年度障害福祉サービス等報酬改定で義務づけられた、施設・事業所が実施する障がい者虐待防止のための体制整備について学びます。 また、障がい者虐待や身体拘束の防止について、事例等を交え、理解を深めます。

※講義 2 は分科会です。受講申込みの際、第 1 分科会～第 3 分科会のいずれかを選択してください。

研修費用の支払い

(1) 支払方法

- ・ 受講が決定した後、支払期日までに本会が指定する口座に研修費用をお振込みください。研修費用の振込先は、受講決定時にお知らせします。(受講可否は、8月16日(水)までにご連絡します。)
- ・ 研修費用の振込にかかる手数料は、受講者負担です。
- ・ 研修費用の請求書は、発行しません。
また、領収証は、銀行振込明細書を領収証に代えさせていただきます。

(2) 支払期日

令和5年8月29日(火)

※期日までに、本会が指定する口座に着金となるようお振込みください。

※期日までに、研修費用のお支払いがない場合、受講を中止させていただきます。

研修受講にあたって

(1) 研修の動画視聴

- ・ 研修の動画は、「研修用動画配信システム」より配信します。
研修用動画配信システム <https://dosyakyo-kenshu.jp>
- ・ 研修費用の口座への着金を確認後、研修用動画配信システムの受講者ログインID、パスワードを配信期間開始前までにメールでお知らせします。

(2) 研修の資料

- ・ 講義の資料は、配信開始後に、研修用動画配信システムよりダウンロードしてください。

(3) 視聴対象

- ・ 本研修は、受講者のみ視聴対象としています。同一事業所において、複数の方が受講を希望する場合は、希望者全員の研修申込を行ってください。
- ・ 受講者以外の方の視聴、研修用動画配信システムの受講者ログインID・パスワードの第三者への提供等は、厳にお控えください。

(4) その他

- ・ 事前に動画の視聴テストをお願いします。
研修用動画配信システムの「視聴テスト」より実施してください。
- ・ 推奨のブラウザは、Edge、Firefox、Safari、Chromeの最新バージョンです。
推奨のブラウザ以外で動画を視聴した場合、システム上、受講修了になりません。
- ・ 研修の動画に字幕はありません。

留意事項・免責事項等

(1) 禁止事項

- ・ 本研修の録画、録音、撮影及び資料の二次利用、SNS 等への投稿は固くお断りします。
- ・ 本研修内容の盗用が発覚次第、著作権・肖像権侵害等として対処させていただきます。

(2) 免責事項

- ・ インターネット回線の状況や受講者のパソコン環境等により、映像や音声途切れる、または停止する等、正常に視聴できない場合があります。受講者の視聴機器、通信環境、ソフトウェア、その他利用に関わる一切について、本会は責任を負いません。

研修申込から研修開催までのスケジュール

時期	事業所→本会	本会→事業所
7月18日(火) ～ 8月8日(火)	① 研修申込 [研修受付システム]	
～ 8月16日(水)		② 研修受講可否の通知 [メール] 研修費用の振込口座の通知 [メール]
～ 8月29日(火)	③ 研修費用の振込	
～ 9月上旬		④ 研修用動画配信システムの受講者ログインID・パスワードの通知 [メール]
9月11日(月) ～ 10月27日(金)	⑤ 研修の動画視聴 [研修用動画配信システム]	

※現時点でのスケジュールです。変更になる場合があります。

過年度研修受講者の感想

権利擁護・虐待防止について、法的観点からの説明がわかりやすかった。利用者の人格を尊重するという心を心に留め、ケアを行いたい。

虐待防止に関する施設内研修を企画するにあたって、とても参考になった。

職場内で日々の気付きを共有することの必要性、職員のストレスマネジメントの重要性について、認識できた。